# 筑波學生新聞

発行・編集
筑波大学学生新聞会
代表 深谷徳一
〒305-8691
茨城県筑波学園郵便局私書箱29号
電話 0298-52-4460
振替 00360-9-31450
一部 100円

2001年
6月号


# 問われる許可制の現状

## 改正の必要を訴える声も挙がっているが…

### アンケート結果
## 不満派が四割、無関心派が四割と二派が存在

許可制という規則がある。集会、文書配布及び、掲示等の行為には事前に学長の許可が必要となるというものである。

この規則は六〇年代に吹き荒れていた学園紛争を鎮めるべく、採用された。しかし現在、情報化社会、国立大学の独立行政法人化を迎えるにあたって、開学以来続いてきたこの制度が今静かな波紋を呼んでいる。見直しの必要を訴えているのは遠藤誉教授（物理工学系所属）。厚生補導審議会で許可制改正を提案するなど精力的にこの問題に取り組んでいる。

一方、規制される側である学生からは目立った動きは特にない。一部の人が言うように学生は許可制に無関心なのだろうか。そこで許可制に対する学生の意識を知るべく、アンケートをとり、学生の実感を調査してみた。同時に遠藤教授に許可制についての種々の問題について話しを伺った。（深谷）

アンケートは学内において学生百人に回答してもらった。

許可制を知っているかどうかを尋ねた質問一では、Aの「知っている」と答えたのは百人中五十四人で、Bの「聞いたことがある」と答えたのは二十四人。Cの「知らない」と答えたのは二十二人に過ぎず、八割近くの学生が許可制の存在を知っていることがわかった。回答者のうち入学したばかりの一年生にしても二十二人中半分の十一人がAもしくはBを回答するという結果となり、「許可制」の知名度が意外と高いことが伺える。

「今まで学類、サークルなどの活動を通して、許可制を実感することはありましたか」という質問に対して、「はい」と答えたのは四十三人。そのほとんどがポスター掲示やイベント開催に関するものだった。

具体的には「必要な書類が多くて面倒」、「事務をたらい回しにされた」といった手続きに関するものや掲示の期間や枚数に関する不満が多く書かれていた。また、「手続きが面倒という以上に、学生の政治的文化的活動が著しく制限される環境を生み出していることが問題である」といった許可制を根本的に問い直す意見もみられた。

次の質問ではそういった反応を統計するべく、「あなたはこのような規則に対し、どのように思いますか」として、率直な気持ちを回答してもらった。

Aの「望ましい制度だと思う」と答えたのは十九人に足らずで、Bの「不満に感じる」が三十人、Cの「非常に不満だ」が十一人と快く思っていない人が多い。また、Dの「関心がない」が二十二人、Eの「わからない」が十八人とこの二つも多かった。

BとCの不満派が四十一人と多いのは、質問二の通り実際に許可制に関わった経験を持つ学生が多いからだろう。逆に経験を持たないと答えた五十七人のうち、不満派はわずか十二人。最も多かったDの「関心がない」と答えた人が二十三人。実際の経験の有無が関心の有無に大きく関わっていることがわかる。

質問一で許可制を「知っている」と答えた五十四人の中でも、「関心がない」が十二人、「わからない」が五人と、無関心派が三分の一近くを占める。これは許可制が把握しきれないということの他に、許可制が生活に密着したものではなく、イベント時にのみ関わることから、日常的に関心を持ちにくいという状況にあるためだろう。

## 煩雑な手続きに不満の声多数挙がる

今体として許可制について、関心のない人と実際に関わった経験を持ち、不満に思う人という二派が存在すると言えそうだ。不満派にしても、許可制撤廃というより改正を求める意見が多く、学内という公の場では何らかの制限は必要だと考える人がほとんどである。「企画の責任の所在が誰にあるかを明確にできれば別に許可制でなくともよいのでは」「どういう基準で誰がどのようなプロセスで許可を出しているのか明らかにすべきだ」等の声が挙がり、規制に対し真っ向から反対するものは少なかった。

# 遠藤誉教授にインタビュー

## 学生の無気力を誘発する許可制の改正を訴える

**▼遠藤先生が許可制改正を訴え始めたきっかけは何ですか。**

きっかけは留学生たちが「日本人の学生は政治や社会について何も考えていない。学生らしい活気がまるでない」と言い始めたことですね。これに日本人学生も加わり、そんな話をよくするようになったのです。

その後、他の大学の資料を取り寄せて調べたんですよ。それで分かったのが、六割ほどの国立大学が許可制を採用していること、うち教育系の大学が宮城教育大学一大学を除いて全て許可制になっているということです。

さらにここ数年での情報技術の進歩によりホームページや電子メールが身近になった。これは許可制では対応できないんです。電子文書を事前に止めることは技術的に困難ですから。そういったことが折り重なって許可制の改正を訴え始めました。

**▼許可制改正に反対している教官はどう発言されていますか。**

許可制廃止に伴う立て看板の氾濫によって、景観が損なわれると言うんです。他にも学内の活気がないことと許可制は関連性がないという意見や、電子の世界には対応できないとしても許可制はあって良いと言うという声があります。

**▼他の大学ではどのような規則が採用されているんですか。**

他では例えば京都大学などでは届け出制が採られています。これは事前に連絡責任者名、場所及び時間を届け出て、内容に関しては事前の許可は必要としないというものです。そうした「届け出制大学」でも今では当然学園紛争なんて起きてませんし、特別問題は起こっていないんです。逆に、許可制を実行している大学とそうでない大学とのキャンパスの雰囲気の違いが見えてきました。

## 規制されている状態に早く気付いて欲しい

**▼「許可制大学」と「届け出制大学」では学内において何か差がありますか。**

活気が違いますね。届け出制では創造的活動がしやすい。許可されているサークルの一欄表を見ればその差は歴然としています。筑波大学を見てもわかるとおり、許可制の大学では基本的にいわゆる言論思想などに関するサークルがないんです。代わりに歌え踊れじゃないけれども無思想なものが氾濫してますよね。社会に対する認識、自覚というものが身に付く時期に、逆にそれを抑えられれば学生の無気力は加速していくだけでしょう。

**▼許可制に無関心な学生が多いことについてはどう思われますか。**

許可制で規制された状態が当たり前だと思っているんでしょうね。そういう規制があることに違和感を感じないくらい麻痺してるんですよ。だから「自分たちはこんなとこにいるんだ」と早く自覚してほしい。

**▼学生の中でも許可制に不満を感じてる人も少なくないんですが、許可制を改正していく労力よりも許可制の中でうまくやっていく方が楽だと考える人もいるのですが。**

その通りなんです。私もそのことは知っています。改正実現の困難さ、大学と衝突することのリスク等を考慮して、そんなことをやるよりもうまく問を縫って目的を達成する方を選んでしまう。でも、言葉は悪いんですが飼い慣らされてしまっているというか、現時点での枠内でのみ幸福を求めていくという、妥協妥協で生きていくのかなという気がします。この感覚がやがて日本社会全体の精神文化を形成していく。それが怖いですね。まだ柔軟性のある学生うちに根底から問い直していってほしいです。

**▼ありがとうございました。**

## 許可制とは何か

許可制とは主に筑波大学学生規則第十六条及び第二十二条に関するものである。同規則によると以下の通りである。

第十六条「学生又は学生の団体が、学内において集会（集団示威行動を含む）を開催しようとするときは、あらかじめ責任者を定め、所定の学生集会願を開催の五日前までに学長に提出し、その許可を受けねばならない。」

第二十二条「学生又は学生の団体が、学内において文書、ポスター、立看板等を掲示しようとするときは、所定の文書等掲示・配布願を学長に提出し、その許可を受けなければならない。」

# 筑波大院生「殺人未遂」事件
## 本人による自傷行為と断定
### 学生 安心より後味の悪さ残る

筑波大学の大学院生が五月一二日午後、春日四丁目の自宅アパートにおいて、「ナイフで胸を刺された」と一一九番通報した事件で、つくば中央警察署は二八日までに本人による自傷行為であると断定し、捜査を中断した。

同署によると、本人が自室で発見された当時、争ったり物色されたりといった形跡は見られず、血痕もベッドの上に限られていた。また悲鳴や物音を聞いた隣人もおらず、目撃証言も得られなかった。このような状況に加え、本人が自分で刺したと証言したため、当初の殺害未遂事件という方針を改め、自分のナイフで胸を刺した後通報したものと断定した。また「本人は自殺を図ったとは言っていない」（同署）ことからあくまで自傷行為であるとしている。

事件は、一二日午後四時二八分、本人から「ナイフで胸を刺された」という一九番通報があったことから始まった。四～五分後に救急隊員が駆けつけた時、本人はみぞおち付近に刃渡り約十センチの刃物を突き刺したまま、パジャマ姿でベッドに倒れ、意識を失っていた。その後、意識不明の重体で筑波記念病院に入院したが、翌一三日の昼前には意識を取り戻し、二八日には傷がほぼ完治したため退院した。

事件発生当時、事件を知った学生には衝撃が走った。近所のアパートに住む学生からは「人ごとには思えない」など事件を身近なものとしてとらえている意見が聞かれ、「窓の鍵をかけるようになった」など一時防犯意識が高まった。また二年前の五月に起きた川俣さん殺害事件と関連させて、物騒だと結論づける意見も聞かれた。しかし、事件発生から自傷事件だと発表があるまでのおよそ一週間の間に、事件への関心や誰だか分からない犯人に対する恐怖心は次第に薄れていった。今回自傷事件であると発表されたことに対して、安心したという意見は少数で、むしろなぜ刺されたと通報したのかなど不明な点を多数残したままの解決に、後味の悪い印象を受けているようだ。

# 遠藤教授にインタビュー
## ――取材を終えて
## 不満が表面化しないでも許可制の肯定にはならない

現在、遠藤教授が一人許可制改正を求めている状況で、学生側からの動きはほとんどない。もちろんアンケート結果を見ればわかるとおり、学生の間からは不満の声、改正を求める声は多い。しかし、それが具体的な形をもって表れておらず、無関心な学生も多い。

遠藤教授は「飼い慣らされている」と評したが、自主的活動を行おうとする多くの学生は許可制の中で上手く立ち回るか、舞台を許可制の届かないネット上や学外で活動している。たしかにそうした方が目的は遂げやすい。「許可制に真っ向から反対するのはあえて自分から壁にぶち当たっているようなもの」という声もあった。ただ、一つ言えることはこうした事実をもってして、許可制があって良いという事にはなり得ないということだ。学生の立場からしたら、煩雑な手続きや厳しい規制はない方がよいだろう。責任は伴うが自由に活動できるならそれに越したことはないのだから。

## 一〇〇億円不正借り入れ事件
## 県知事の取り消し裁定により特別調査委員会の失効が確定

つくば市議会は昨年一二月二二日の本義会で、地方自治法第一〇〇条に基づく調査特別委員会（百条委）の設置を可決した。この委員会は事件の真相解明を目的とし、調査事項は①融資契約が成立した経緯②百億円の借り入れ目的と使途③百億円を受け入れた指定金融機関の対応である。

藤沢市長は、筑南水道企業団がつくば市と茎崎町で作る事務組合であるためつくば市の担当事務ではなく、また同企業団の中にも一〇〇条に基づく調査特別委員会があるのでそちらで調査を進めればよいと主張し、「設置は違法」として同市議会に再議を求めた。その結果、再び可決されたため、藤沢市長はこれを不服として「設置の取り消しを求める」などと異議を唱え、同月二五日に橋本昌茨城県知事に審査の申し立てを行った。県知事は返答で市議会の百条委は認めない裁定を下した。

これに対し市議会側は、それでは事件の真相解明が望めないと、当初、「裁定は承服しがたい」と反発し、期限の六〇日以内に知事裁定の取り消しを求め提訴することを検討していた。しかし、市長が訴訟費用の予算を認めない考えを示していることから提訴は困難な上、仮に提訴した場合、借り入れ問題の真相より、百条委設置の是非に議論が集まってしまうとの懸念が強まり、提訴断念を申し合わせた。

百条委のメンバーは新たに「百億円借り入れ事件の真相解明を求める市議の会」を結成し、元幹部職員による個人的な詐欺事件ではなく、筑南水道企業団の組織的な業務上横領事件との見方から、市民と連携し独自に調査を続けることにしている。（岸田）

## やどかり祭
## 御輿の運搬中に暴行事件発生

「やどかり祭」二日目、六月二日の五時頃学類の御輿を運んでいた生物資源学類一年の女性が、写真の撮影に来ていた紫峰会のカメラマンによって引き倒され顔面を蹴られるという事件が起こった。被害者の女性は大学病院に運ばれたが入院はせず、翌日退院した。女性の側が刑事責任を訴えるかどうか現段階では不明であるため、警察も公式な発表を行っていない。またやどかり祭の実行委員会からも公式のコメントは出ていない。


つくばの学生さんのための運転免許特別コース
（合宿なみに免許がとれる）
勉強で忙しいつくばの学生さんのために、夏休みを利用した優先特約付教習を始めます。
人数に限りあり。お早めにお申し込み下さい。

| 入校 | 修検 | 卒業 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 7/4（水） | 7/13（金） | 7/26（木） | |
| 7/11（水） | 7/24（火） | 8/2（木） | |
| 7/14（土） | 7/27（金） | 8/9（木） | AT卒業 8/2（木） |
| 7/21（土） | 7/31（火） | 8/12（日） | |
| 7/28（土） | 8/10（金） | 8/26（日） | AT卒業 8/23（木） |
| 8/8（水） | 8/24（金） | 9/6（木） | |
| 8/29（水） | 9/11（火） | 9/23（日） | AT卒業 9/20（木） |

茨城県公安委員会認
学園中央自動車学校
つくば市高野2006
Tel 56-1211
Fax 56-1212

### 今月の紙面から

好評を博し続けてはや6回目、最終回となる今回はいままでに勝負を挑んでまわった各団体に、記事が掲載された新聞を持って謝罪に訪れた。

部長を「ドアボーイ」呼ばわりした第3回・相撲倶楽部では、意外にも歓迎を受ける。

4面　「道場を破る」
最終回　各団体への謝罪

## 自主休講

アルバイトを始めた。始めはいやだと思っていたが、適度の疲れと満足感とそしてなにより社会と繋がっているという感覚があっていい。なんてことはまるきりなくて働くということ、社会と繋がるということはただただうっとおしい▼「人間には貴族と奴隷がいる。貴族とは文化的な活動を行うもの、奴隷とは労働をするものだ。そして僕は貴族だ」と言った友人がいる。僕はどうだろうか、と尋ねると彼は少し悩んだ後で「うーん、貴族かな」と答えた▼貴族とは社会との繋がりを必要とする人、奴隷とはそうでない人と解釈することもできる。「新しい神様」の中で雨宮処凛は社会とのつながり、リアリティーを求めて右翼へと向かっていき、社会とのつながりのなさから来るけだるさについて議論が行われていた。一方で、けだるさを楽しめる人もいるということは監督自身認めている。その上でけだるさを楽しめる人のことをうらやましいとは思わない、と言っている。しかし僕は、社会とのつながりを求めるけだるさを愛せない人々は、自己実現とやらを望んでいるのではないかと思ってしまう。自分は自分であるし、自分でしかない、というある意味前向きな諦めをもった人がけだるさを楽しめるの人なのではないだろうか▼でも、僕はけだるさを楽しめない人のことを自意識過剰だと責めるつもりはない。そんな資格もない。自分は自分でしかない、と諦めてしまった人は、そこより「先」には進めないだろう（「先」というものがあるかどうか、そこがここより素晴らしいのか、という疑問は別にして）▼大事なことは受け入れるということなのではないだろうか。けだるさを楽しめる人とそうでない人がいて、でもその間に差はあっても優劣はない。ただそこに自分とは違う人がいる、というだけだ。社会というのもただそこにある▼ちなみに僕は「労働の嫌いな奴隷」である。


つくば宴会センター
学生専用ご宴会のご案内
ご予算ピッタリのご宴会を！
①のみ放題コース（2時間）
お一人様　1000円
②カラオケ歌い放題無料！
③バス無料送迎
④完全個室
宴会料理
・2000円コース
オードブル盛合、サラダ盛合
揚物盛合、フルーツ盛合、巻きずし盛合
・2500円コース
2000円コース＋中華オードブル盛合
・3000円コース
2000円コース＋伊勢エビ料理
つくば市下平塚827-1
Tel.0298(56)4128

筑波学園文庫
古書買入
学術書・専門書
筑波大教科書・参考書
SUKIYA・デニーズ・珍来
東大通り
筑波学園文庫
学園平塚線
至大学会館
つくば市天久保3－21－3
TEL/FAX(0298)56-0322

カラオケボックス パーティ＆パーティ つくば店
梅雨なんてぶっとばせ！！生ビールもサワーもカクテルもご機嫌価格の２００円均一！！
生ビール・サワー・カクテル各種を一杯￥２００で、またソフトドリンクを一杯￥１００にてご提供させて頂きます。どうぞ、この期間に皆様お誘いあわせの上御来店下さいませ。
２００１年６月１７日～２４日
＊１時間無料券は１回に一枚使用できます
http://www.party2.co.jp
Tel.0298-56-3955
松見公園　追越宿舎　当店　東大通り
切り取り
２時間以上ご利用のお客様に限り
１時間無料券
他のイベントとの併用はできません
２００１年7月３１日まで有効
カラオケボックス パーティ＆パーティつくば店　５６－３９５５

JTB FOR YOUR TRAVEL LIFE
つくばセンタービル店
――山だ！海だ！高原だ！……海外だ！――
ＪＴＢの海外・国内
夏休みお出かけプラン品揃え！
夏旅ご相談会開催中！
海外旅行
☆格安スペシャルパッケージツアー
グアム・サイパン ￥４８０００
☆海外格安航空券
観光・出張・学会出席に最適
☆海外ホテル券
個人旅行に便利！
※各社パンフレット５００種類品揃え
長距離バス
☆夜行バス　1ヶ月前予約
ＪＲきっぷ
☆1ヶ月前予約（学割可）
航空券
☆2ヶ月前予約
☆夏休みビッグ割引は係員にお尋ね下さい
国内旅行
☆エースＪＴＢパッケージツアー
北海道￥２８０００～／沖縄￥４８８００～／USJ￥１９２００～
今話題のユニバーサルスタジオ・ジャパンがお得！
☆各航空会社パッケージツアーがお買い得！
スカイホリデイ・ＪＡＬストーリー・ナイスウイング
☆ＪＴＢ宿泊プランでお気に入りの宿を探そう
☆合宿、ホテル、旅館も予約は早めがお得
※各社300種類のツアーから見つけて下さい
お申し込み・ご相談
JTBトラベランド つくばセンタービル店
〒305-0031 つくば市吾妻1 つくばセンタービル1F
Tel 0298-52-5582
Fax 0298-55-1449
営業時間/10:00～19:30（水曜定休）
＊1・11・祝も営業しております。
＊駐車場（中央1、2）の無料券をお渡し致します。

## 筑波大生187人に聞きました

# 学内で女性差別を感じますか？

## 結果に男女差見られず

### 実力重視で性役割のない大学の環境

### 世論に敏感ゆえ差別を態度に示さず

女性の社会進出が進み、男女雇用機会均等法などの諸法律ができたとはいえ世間ではまだ女性に不利な場合が多いようである。しかし大学生活の中で常日頃から女性差別を実感しながら暮らしている学生が多いとは思えない。

そこで学内における女性差別の存在や意識をアンケート調査し、筑波大学内という範囲での女性差別を考えてみた。結果、男女ともに女性差別を実感している人は四分の一程度で、何を女性差別と感じるかにも男女差が見られなかった。

（佐々木）

アンケートは各学群食堂や図書館で行い学類・学年に偏りが出ないように心がけた。女子学生一二〇人、男子学生六七人から回答を得た。

最初に「大学生活のなかで女性が差別を受けていると感じることがありますか」と質問した。結果、「めったにない」が女性四五%、男性三八%と男女とも最も多く、ついで「全くない」「たまにある」の順となった。「よくある」と答えたのは女子学生一人であった。男女による差違は見られず、大学生活の中では男女とも女性差別をあまり実感していないことがわかる。

女性差別があると感じる時については「飲み会の時のセクハラ」「授業中の教官がいやらしい時」といった声が聞かれた。

「教官が女子学生に甘いというのは女子学生に期待していないせいだ」という意見もあった。実力の評価に性別を考慮してほしくないという強い思いのあらわれだろう。また四年生の回答には「就職活動の時」も多くみられた。

次に具体的な項目を挙げ、それぞれの場合について、経験の有無と女性差別であると思うかどうか質問した。「①サークルやゼミの飲み会で女性が片づけ係になりがちである」という項目では男女とも約半数の学生が経験している。しかし、このことを女性差別だと感じている割合は女子が二〇%であるのに対して男子は倍以上の四三%であった。女子にとって片づけは自分たちの役割と思っているあらわれだろうか。女子は片づけは気付いたからやっているだけでやらされている感覚がないのに男子は自分たちがやらずに女子にやらせていると感じているとも考えられる。

「②男女比が等しい、または女性の方が多いのにクラスやサークルの代表が男性になる」という項目では、女性差別だと思う割合が女子二八%、男子二五%となり、全体の割合としてこの項目を差別と感じている人は少ない。女性がなりたくてもなれないという状況は少ないようである。逆に「責任を男に押しつけている」といった意見も男性からいくつか挙がっていた。

「④女性だから家事が出来て当然、部屋や身なりをきれいにすべきという発言」「⑤身体を触る、下ネタを強要するセクシャルハラスメント」について④では五割以上が⑤では七割以上が女性差別であると考えており、どちらも他の項目に比べて高い割合となった。経験に関しては⑤をされたことがあると答えた女性、したことがあると答えた男性二八人のうち六割に当たる一七人が女性差別と感じている。「部屋や身なりをきれいにすることは男も当然」という意見も男女ともから挙がっていた。

「④女性だから家事が出来て当然、部屋や身なりをきれいにすべきという発言」「⑤身体を触る、下ネタを強要するセクシャルハラスメント」について④では五割以上が⑤では七割以上が女性差別であると考えた男性ともに三割以下と少なかった。一方の④では、発言を受けた女性四八%、発言したことのある男性四六%となった。ただ、男性は発言しているからといってそのことを女性の当然の役割と思っているわけではない。発言したことのある男性は、女性差別だと思う割合が女子二八%、男子二五%となり、全体の割合としてこの項目を差別と感じている人は少ない。女性がなりたくてもなれないという状況は少ないようである。逆に「責任を男に押しつけている」といった意見も男性からいくつか挙がっていた。

「④女性だから家事が出来て当然、部屋や身なりをきれいにすべきという発言」「⑤身体を触る、下ネタを強要するセクシャルハラスメント」について④では五割以上が⑤では七割以上が女性差別であると考えており、どちらも他の項目に比べて高い割合となった。経験に関しては⑤をされたことがあると答えた女性、したことがあると答えた男性二八人のうち六割に当たる一七人が女性差別と感じている。「部屋や身なりをきれいにすることは男も当然」という意見も男女ともから挙がっていた。

### 女性差別を感じている人

### 全体の４分の１

教官の態度・飲み会のセクハラ・就職活動 etc.

## 女性差別で困ったら…

### セクシャルハラスメント苦情相談体制

もし、学内で性差別や性的嫌がらせを受けて困っている人がいれば学内に設置されたセクシャルハラスメント苦情相談体制を利用することもできる。総括相談員である副学長を筆頭に事務区や各学系に相談員の教官がおり、相談されたことに対して具体的な対処を行いその内容を報告してくれる。プライバシーは厳守されるので小さなことでも気になることがあれば相談してみるのも解決するひとつの手段だ。相談員は二〇名以上いるので各学群の事務区の相談員の連絡先を参考までに紹介しておく。

第一学群　53－4031　（柳田なみ子）
第二学群　53－4571　（清水泰子）
第三学群　53－5014　（掛札孝子）

## 高学歴の女性は結婚に不利

### 女性「そう思う」一九%

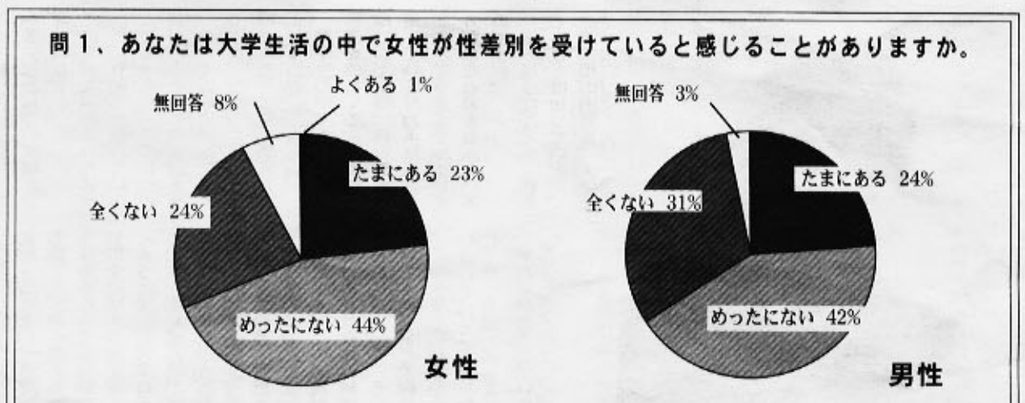
### 男性「結婚したくない」一〇%

最後に各々の内面の意識をうかがうための質問を行った。「高学歴の女性は結婚に不利だと思う」という問には女性の一九%が「そう思う」と答えた。逆に「自分より高学歴の女性と結婚したくない」と思っている男性は一〇%で、「自分より妻に稼いで欲しくない」と考える男性も一六%にとどまった。「女性はでしゃばらない方がいい」と思っている割合は男女ともに二割弱であり、「男性をたてるためにわからない振りをすることが必要だ」と考えている女性も二割程度であった。どの項目も「そう思う」と考える人の割合が低かった。

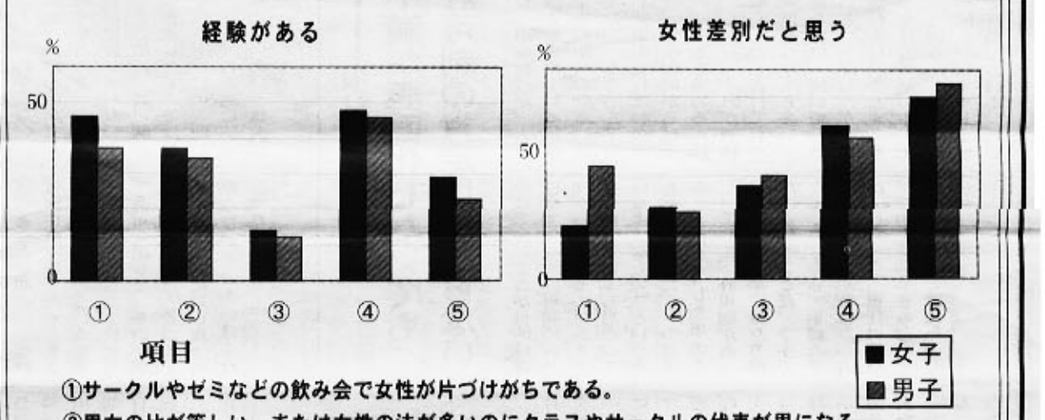
アンケートの方法や質問の影響で必ずしも正確な意識が反映されているとは言い切れない。しかし、これらの結果を見る限り、筑波大生にとって「男性の方が社会的に上で女性は一歩下がった方がいい」という考えをもつ人は少数派であるようだ。

今回のアンケート全体をとおして男女の結果が非常に似通っており、大学内が女性差別を実感している人の少ない環境であることがわかった。男尊女卑の考え方が前時代的であるとする動きが強い現在の風潮を筑波大生は理解している。それゆえ内心はどうあれ、生活のなかでは女性差別的行動や女性差別を容認していることとられる発言は避けることがその環境を生み出した理由のひとつかもしれない。

問１、あなたは大学生活の中で女性が性差別を受けていると感じることがありますか。




問２、以下の①～⑤の項目について経験がありますか。また経験有無にかかわらずそのことが女性差別だと思いますか。




①サークルやゼミなどの飲み会で女性が片づけがちである。
②男女の比が等しい、または女性の法が多いのにクラスやサークルの代表が男になる。
③サークルやゼミ等で冊子作り等の事務所が女性にまかされている。
④女性は家事が出来て当然、部屋や身なりをきれいにすべきだと言われる。（思う、発言する）
⑤体を触る、無理に下ネタを強要する、といったセクシャルハラスメントを受ける。（行う）
（　）内は男性への質問

# 二学大食堂リニューアル

## デザイン重視の「筑波大的」改装に批判の声も

昨年十二月より行われていた二学食堂改装工事が今年四月に終了し、リニューアルオープンした。

このリニューアルされた二学食堂に対して「すごくきれいな雰囲気でオシャレ」「壁が白く明るい雰囲気で食事できて嬉しい」など好意的な意見が多い中で「あのオレンジ色には衝撃を受けた」「空間が広くなった代わりに席が減った気がする」といった反対意見があることも確かである。新しい二学食堂について、アンケート結果をもとに考えてみた。（中里）

今回の二学食堂リニューアルは多くの学生・教授・事業者間の協議や、一般の意見を広く受け容れる経過を踏まえて行われたものである。改装後、リニューアルを推進した団体によって行われたアンケートからは、デザイン面では厨房前のオレンジ色の壁について否定的な意見が半数を超えた以外は、全体的に肯定的な意見が多いことが分かる。

このリニューアルを推進したグループの代表で、オレンジ色を推薦した小場瀬令二教授は「あのオレンジ色は色彩心理学的には食欲をそそる色」と説明する。

「違和感を持つ人が多いのは筑波大の雰囲気とあまり調和していないせい。原宿に同じ色の建物があっても違和感は生じないでしょう」。

一方、機能面では「席が減ったから席はリニューアル前より全体の一割、三千席ほど減っている。

またアンケートは学群、使用頻度別に統計も出されている。その結果、二学の学生は他学群の学生に比べてリニューアルに対して好意的であるということが分かった。また使用頻度ごとの統計からは、リニューアルを推進した側は使用頻度が増せばオレンジ色の壁も違和感なく受け入れられると考えていたが、その予想に反してオレンジ色の壁は使用頻度と関係なく多くの学生から否定的に捉えられていることが判明した。

今回のリニューアルは全体として好意的な評価が多い事からも分かるように、学生の意見を広く組み入れることにその特徴がある。しかしその結果、デザイン重視で景観はいいが自転車の走りにくいベデのように「筑波大的」なリニューアルとなったという一面も見逃せない。筑波大学では創立三十周年記念のリニューアルを二学食堂以外にも行っていくと予定であるが、今後の改装が学生にとってよりよいものとなることが望まれる。

## 社会科学系

## 樽川典子教官

今回のアンケート結果をもとに筑波大学内の女性差別について社会科学系の樽川典子先生にコメントをいただいた。

### 性差別を実感しないのは大学まで

### 社会には女性に不利なことが多い

まず、アンケート結果全体をみて男女の差がほとんど見られない。これは筑波大生の男女が似た考えをもっているということである。筑波大生は実力勝負で大学入学を果たした点で成功者といえる。そのため実績主義の人が多いのだ。さらに筑波大の女子生徒の多くはこれまでの学校生活での勉強、活動の面で周りに引けをとらずにやってきただろうから女性差別を大学内で実感している人が少ないという結果は当然だと思う。

ただ、このように女性差別を感じることがないのは大学生活までである。大学という場は性的役割が無く、恵まれた環境であるが、社会に出れば女性に不利なことは多い。女子学生たちが社会に出た後もこのまま女性差別を感じることなく生活できるとは考えにくい。

その一端を「高学歴の女性は結婚に不利だ」と考えている二割の女子学生にみることができる。「結婚」という大学生活より社会生活に近い状況を考える時、社会には性差別が存在すると考えたからだろう。

## ご存じですか？国民年金制度

### 昨年度から「出世払い」可能に

### 万が一のため申請をお忘れなく

月額、一万三千三百円。二〇歳以上の日本国民全員が加入しなければいけない、国民年金の保険料です。とはいえ、この額、学生が仕送りの中から捻出するには少々高すぎませんか？その仕送りも元を正せば親の収入。これでは親が子供の老後の面倒をみていることになって、現実に沿わないという指摘から、昨年四月、学生に保険料支払いの猶予期間を与え、卒業後一〇年以内なら保険料の追納ができる、いわゆる「出世払い」が制度として認められました。これが年金の二学生納付特例」です。

この制度の申請は、つくば市役所桜庁舎で簡単にでき、すでに二千五百人の学生が平成十三年度の申請を済ませています。必要なものは学生証もしくは在学証明書と印鑑だけ、名前や住所、年金番号などを記入し、わずか十分程度で手続き完了となります。

実家に住民票がある人は各自治体に問い合わせてみることをおすすめします。自治体によっては学生証のコピー等を送付すれば代理申請を受け付けてくれます。手続きをせず、支払いの督促を無視している方は、一度試してみては？

この制度を申請することのメリットは、この猶予期間中に万一の事故などで一級もしくは二級の障害を負った場合、年金を普通に支払っていた場合と同様に、障害基礎年金を受給できることです。一級障害基礎年金は年間約百万円、二級は年間約八十万円。国民年金の未加入者であったり、保険料を滞納している場合は受給できない可能性があります。学生の「出世払い方式」が認められた背景には、こういったケースを考慮したという経緯があるようです。

（野口）

## 開学以来初の教職員組合

# 筑波大学教職員組合ユニオン

### 横の人間関係のネットワークの必要性から

筑波大学で開学以来初めて教職員組合が設立された。先月の一七日、「筑波大学教職員ユニオン」の結成大会が開催され、教員、技官、事務官など数十人が参加した。今大会の議題は、これからの取り組みや予算、規約、役員選出など。

「ユニオン」が結成された背景には、大学がこれから独立行政法人化を迎える中で、教職員が国家公務員の枠から外れてしまうという事実がある。つまり、一般企業と同様、今後職員がリストラ及び減俸などの対象になることもあり得るということだ。そのため、「ユニオン」の当面の活動は労働待遇の改善となる。具体的には職員の昇級・昇格における男女格差の是正、看護職員の勤務条件の向上などを精力的に取り組んでいくという。

「ユニオン」結成の意味はそうした活動内容以外にもある。開学以来、筑波大学では組合や教授会などの横のつながりとなる組織が存在しなかったため、基本的に一元化された上下関係のみの縦割り社会であったと言える。ゆえに「ユニオン」という新たな横軸を設けることで複合的な大学社会の構築を図るというものだ。「健全な大学組織であるためには、人間関係を構成するネットワークをできるだけ多く設けること」ユニオン準備委員の一人、西田正規教授（歴史人類学系）は語る。

しかし、三千人以上の職員のうち、今回の結成大会に参加したのはわずか数十人。意外と少ない理由を「発足したばかりでどういう組織かわかりにくいこと、職場などで組合に参加しにくい閉鎖的雰囲気があること」と西田教授は説明する。参加者増加のためには、今後ユニオンがどういった成果を上げるかにかかっている。（深谷）

## 遺伝子実験センター増設

### 遺伝子組み換えの安全性を調べる施設

第三学群の一の矢宿舎よりにある遺伝子実験センターが現在、増築工事を行っている。今回の増設の主な目的はこれまで文部科学省関連になかった遺伝子組み替え植物の安全評価が行える実験室の創設である。完成は六月末になる予定だ。

現在の同センターはP2及びP3の実験室を持つ施設で主に生物学系の研究に使用されている。Pとはpysical containment（物理的封じ込め）の略で、取り扱われる研究対象の危険性によって施設がP1からP4の四段階に分けられる。例えばHIVレベルのものを扱うP3施設であればドアを二重にするといった段階に応じた設備がなされる。ただし、同センターでは今までにP3施設を使用したことがないという。また、増築される建物内の実験室はP2施設までで、植物の遺伝子の研究を中心に行われる。

研究室や受付等が移動するため本格的な使用は八月以降になる。

## 6月2日

## 第4回トークライブ開催

### 映画「新しい神様」が題材

### ゲストは監督と主演女優

昨年から定期的に行われてきたトークライブの第四回が六月二日、スープファクトリーにて行われた。今回は本紙五月号で特集した映画「新しい神様」の上映会と合わせ、監督の土屋豊氏と主演の雨宮処凛さんを招いた。

この映画は右翼系バンド・維新赤誠塾のボーカルである雨宮さんが、土屋監督から渡されたビデオカメラに自分自身を映しながら、日常思ったことを告白してゆくドキュメンタリー映画であり、右翼や左翼と行った主義主張を越えて各界から絶賛された。

トークライブでは、許可制のある筑波大の中でどのように政治と関わってゆけばよいか、という質問に対して雨宮さんから出された「やめちゃえば？」という大学の枠を越えた返答に、場内が盛り上がる場面もあった。また映画の中でも問題になっていた「リアリティーのない社会を生み出すけだるさ」については、監督の側から観客にそのけだるさの原因をどう考えているのかと質問が行われるなど、一方通行でない議論が行われた。

トークライブスタッフによると今回の企画を行ったきっかけは「右翼や左翼という思想ではなく、雨宮処凛さん自体に引きつけられるものを感じた」ことだという。「イベントは成功と言えるだろう。集まった人数は少なかったものの、自分自身の生活環境を交えた発言が多く、面白い場になったと思う」というスタッフのコメントからはその意気込みが感じられるが、宮台真司氏、東浩紀氏を招いた第一回、第二回や、筑波大生同士による討論が行われた第三回に比べ、観客の数が減ったという事実や、アクアクが活動を停止した後の資金や会場の問題も残っている。今後のトークライブの予定は未定だというが、この課題をどのように解決してゆくのか、今後の活動に期待したい。


筑波学生新聞縮刷版CD-ROM発売開始
1982年の創刊号から2001年1月の170号までの全てが網羅された1枚です。
価格：2500円（税込み）
販売予定場所：大学会館書籍部・友朋堂書店桜店
電話・ファックスによる受付
5月中旬発売予定
筑波学生新聞　Tel&Fax 0298(52)4460

東成商事株式会社
学生に安心な物件提供します
アパート探すなら　こちらまで　TEL 55－2755　FAX 55－2015

新装開店、でっかーくなった居酒屋くぼやで
コンパしよう！8名様より140名様までOK！
居酒屋くぼや
飲み放題￥2000より～、各種コンパあり
要予約 TEL 55－5291　同時アルバイト募集

あなたの知りたいこと・疑問点を
解決いたします。
筑波大学学生新聞会では記事として掲載してもらいたい事を募集しています。日頃、あなたが知りたいこと疑問に思うことや自分が所属するサークルのイベント情報など何でも結構です。
ご希望の方は下記までご連絡下さい。
筑波大学学生新聞会
TEL/FAX 0298-52-4460
（FAXならば24時間受付中）

## 筑波研究学園都市構想
# 大学設立と地元の声

### 筑波大設立は何をもたらしたか
## 天久保住民の受容の過程を追う
### 現在にまで至る大学と住民の歴史

筑波大学の開学にあたり、かつてどのような動きがあったのだろうか。政府および直接に事業を担当した住宅・都市整備公団（旧日本住宅公団）による推進と地元住民の要望とが、どう関係しながら学園都市建設へ向かったのだろうか。当時の状況をよく知る天久保の住民の証言を交えながら、大学設立における両者の関係の歴史を明らかにする。（河野晶）

筑波大学建設懸案に際して大きな引き金となったのは、高度経済成長である。昭和三六年に、日本の経済発展に伴い科学技術の振興と高等教育の充実が求められ、研究学園都市構想が閣議決定される。三八年には群馬・栃木等関東四県のうち立地条件の検討の結果、筑波地区が選出された。その中でも天久保が広大なキャンパスの建設に適しているため用地として買収されることとなった。

天久保は大学設立まで「松美」と呼ばれ、ほとんどが松を含む雑木林で占められていた木々は燃料として伐り出され、腐葉土は肥料として県内外に運ばれるなど、付近住民にとっては資源の宝庫だった。だが同時期、高度経済成長は木材燃料から石油へ、自然肥料から化学肥料へと資源の革命を招き、松美の森林は経済的価値を失ってしまった。高度経済成長は大学を天久保に導き、またそれを受け入れる状況も用意したのである。

松美地区買収の理由にもう一つ付け加えるならば、住民は心情として大学をおおむね肯定していたことも挙げられる。実際に天久保の古くからの住民に話を伺うと「国立の立派な大学ができると聞いて恐れ多かった」「人がたくさんやって来て、ずいぶん賑やかになった」など、外部の人間が考えるほど買収への心理的な拒否はなかった。

だが住民らはまったく手放しで歓迎したわけではなかった。というのも、当初、自分たちの居住区である天久保三丁目までが買収予定地とされていたからである。

天久保三丁目は、松美のうちでも農地として利用され、戦後、満州からの引き揚げや職のない若者に茨城県があせんした土地だった。「入植当時は、全員二〇歳くらいだった。最初はひどい荒れ地だったところを、朝から晩まで耕した。何年もかけてまともな土地にすると、そこを各人均等に分配し、それからようやく暮らしが安定してきた」入植時から住み続け今はわずかに残った農地の耕作にいそしむ住民らは当時の開墾の苦労をこう語る。誰もが土地への執着は強く、「道路をどのくらいの幅にするのかそれに従って各人の区画はどう整理されるのか。皆で話し合い、買収中止の交渉を県と何度も行った」という。その結果、買収開始の昭和四〇年までに現在の敷地を彼らは確保したのである。

しかし一方で、住民達の交渉を経ずとも、天久保が大学のキャンパスになり得なかった理由があった。宿舎を出る学生の受け皿に、天久保を一部住宅地として機能させようという計画が開学の数年前から浮上してきたのである。そしてその計画は実現し、今では学生にとっての一等地となっている。公団側も最終的にはプランを遂行し、こうして学園都市建設は相互了解的に進行したのであった。

地元住民は農地をアパートにすることで、結果的に多大の利益を得ることに成功した。「苦苦労して開墾した土地を守ることができたおかげで、今楽ができる。時々アパートに住む学生とおしゃべりするのは楽しいし、何もなかった町が活気づいたりして、大学ができてよかったことはたくさんある」と現在は満足気である。

公団と住民との間に軋轢がなかったとは必ずしも言い切れない。だが少なくとも、両者のいくらかの歩み寄りが、筑波大学設立に寄与していることだけは事実である。

▲ 現在は高齢化が進み、農地をアパートとして利用している。

### 開墾後に用地買収も
### 土地を確保することで
### 結果的に住民は歓迎

## 高度経済成長が設立の引き金
## 戦後の入植による土地を守る住民

---

景観緑化ワーキンググループ

# 学内緑地計画を見直しも含め検討

### 大胆な伐採や芝生の増大が盛り込まれる見込み

大学構内の多数の樹木は開学三〇年を前に、当初の予定から外れ伸び放題となっている。このような樹木の現状に際し構内の樹木の見直しを行う景観緑化ワーキンググループが去年九月発足した。メンバーは芸術学系の鈴木雅和助教授を代表に、社会工学系や農林工学系の教授、施設部の職員などによって構成されている。このグループは今年中に報告書をまとめる予定であるという。（河野正）

今年三月、構内ゆりのき通りのユリノキのうち六本が伐採された。細菌の寄生による根の腐食で倒木の危険性が高まったことが原因だ。ユリノキは成長が早く、開学当初街路樹のなかった大学にとっては貴重な存在だった。しかし成長が早い反面、丈夫さや抵抗力に欠け、三〇年経った現在では、ただ伐採を待つ身となった。

もともと大学の敷地は地下水位が異常に高く、そのすぐ下に不毛の粘土層が厚く堆積しているため、樹木にとって、関東最悪とされるほど厳しい環境にある。そのため樹木の種類も限られ、敷地のほとんどが赤松に覆われていた。開学に合わせ昭和五二年から六二年まで、景観美化のため新たに四〇〇種、三万本の樹木が植えられた。その結果、「けやき通り」など樹木の名がついた通りが八つでき、どこを見渡しても緑があふれるようになった。植樹された三三万本は景観美化のためだけでなく、冬の

## 三十年の放置と過密で
## 荒れ放題となった学内の樹木

筑波おろしを防ぎ、春の砂塵を和らげるよう、大学の周囲を背の高い白樫などの常緑樹で囲むといった工夫がなされた。

現在、樹木全体にかけられる予算は年間約一億円。一見高額に思うが、樹木が合計五〇万本にも達するため、換算すると一本二〇〇円と意外に安価だ。この予算では最低限の安全対策もおぼつかない。樹木を管理する施設部は、「一億円の予算も、台風や松喰い虫対策、根による凸凹路面の補修費、芝刈り費などでほぼ使い切ってしまう。伐採と

なると、窓にあたりそうな場合か、倒木の危険がある場合、排水の支障となる場合にしかできない」と話す。

低予算による放置と、樹木が三〇年のうちに自然増殖した影響で、構内の樹木は当初の予定とは異なった様相を見せるようになってきた。今日、構内の樹木を見て季節感を感じる者は少なく、むしろベデやループを暗くし恐怖感すら与える。また樹木が伸び放題であるため、開学当時、構内どこからでも見渡せた筑波山を望むことも難しい。

景観緑化ワーキンググループはこのような構内の樹木に本格的な対策を講じるために結成された。代表の鈴木助教授は「今まで人が手を加えないことが自然保護だと思ってきたが、それは保護ではなく放置だった。構内の樹木がしっかりと日光や養分を受け健全に成長するためには、文部科学省の園地植栽基準に合わせ樹木の三分の二を間引く必要がある」と主張する。実際、樹木の過密と放置で、日光や養分が十分行き渡らない構内の樹木は、松喰い虫の被害が拡大し、「ゆりのき通り」の五〇〇本のユリノキもあと五年で全滅に近い状態になるという。鈴木氏は次のようにも主張する「豊かな自然だと思われていた樹木も、数が多いだけで、栄養が行き届かず、もやしのようにひょろひょろでどれも本来の姿ではない。このまま放置したら将来、伐採や枯死対策に何倍もの手間と費用がかかり、さらに倒木の危険性も高くなるだろう」。過密状態の樹木は生活をする我々にとっても、安らぎを与えてくれるどころか見通しを悪くし交通事故や犯罪を誘発している。また花粉症や毛虫の大量発生、ループの凸凹路面などを招き不快感すら与えている。

鈴木氏は、人と植物それに小動物の全てに快適な環境が保てていた一五年前の状態がピークだったと考えている。当時の状況に近づけるため、樹木の本数を減らすことや芝生の面積を広げ適切に管理することなどを提案して行く予定だ。しかし、そのためには現状の予算を大きく超え、億単位で予算が必要となるという。今後は予算面なども含め、景観緑化ワーキンググループで綿密な協議がなされ、今年中に構内樹木構想の報告書がまとめられる予定だ。

---

## ひとのめ65～天使教育～
http://www.geocities.co.jp/Hollywood-Kouen/5473/

---

# コンビニへ行こう！
## ペットボトルのお茶
### 聞茶・旨茶・熟茶・まろ茶・おーいお茶新茶

□4□

この季節、コンビニに行くと買う気はなくてもなぜかドリンクコーナーの前を通ってしまう。最近はウーロン茶、緑茶などやたらとお茶が多い。多くの人が健康を気を使うようになった今日、カロリーオフでビタミン・カテキンなど体によい成分を多く含んだお茶はブームになっている。

一〇年前に比べ商品化されるお茶の種類も増え、コンビニでも五〇〇ミリのペットボトルを中心にお茶の売上げはうなぎのぼりだ。セブンイレブンつくば松見公園店（追越セブン）の古家店長は「お茶の売上は一〇年前の二〇～三〇倍になり、今ではソフトドリンクの売上の半分を占めるまでになった」と言う。最初に缶で売り出された当時は、手軽で便利ではあっても割高感が強く、受け入れられなかった。しかしコンビニの躍進の中でその便利さ、手軽さと結びつき、相乗効果で徐々に売れ行きが伸びてきた。

このお茶ブームに加え、春・夏にお茶の需要が増えることを見越し、三月、大手メーカーからお茶の新製品が一斉に発売された。キリンビバレッジの「聞茶」、アサヒ飲料の「旨茶」、コカコーラの「まろ茶」、サントリーの「熟茶」である。さらに四月には伊藤園から「おーいお茶新茶」が期間限定で発売となり激戦が続いている。サントリーお客様相談室は「ライバルメーカーが三月から四月にかけて新しいお茶の販売をしてくることは予想できたが、売り上げを考えるとこの時期を外して発売できなかった」と語る。

お茶は品質もさることながら、そのイメージに売り上げが左右されやすい。発売日が重なったことで各メーカーとも人気タレントをCMに起用しイメージアップに躍起になっている。

ローソン天久保三丁目店では、井上陽水の一五年ぶりのCMとなったキリンビバレッジ「聞茶」、内藤剛志、内山理名を起用したCMが売り上げを左右している。

## イメージが決め手のお茶

「旨茶」が好調な売れ行きで、市川新之助のCMが印象的な「おーいお茶新茶」も老舗らしく根強い人気を誇っているという。しかし常盤貴子・草彅剛ら大物を起用して臨んだサントリー「熟茶」は、その割に売れ行きはいまひとつ。不振の一因として「熟茶」は中国熟成茶であるため日本人には馴染みが薄く、また他のお茶より渋みが残っているため好き嫌いが激しいことが挙げられる。

老若男女問わず売れているお茶は、ペットボトルでも十分美味しく飲めるまで品質が向上し、また健康志向にも後押しされ、ブームはしばらく続きそうだ。追越セブンの店長曰く「一〇年前に、コンビニでミネラルウォーターが販売されることを誰も考えられなかったように、一〇年後にコンビニのドリンクコーナーがお茶だけになっていてもおかしくない」。これから本格的な夏の到来に向けて、お茶に対する注目度はますます高まりそうだ。（河野正）

▲ 夏に向けて、新商品が続々と店頭に並ぶ。

---

消費者

家電リサイクル法施行から２ヶ月

# 余分な出費避け、中古販売に注目集まる

今年四月一日から施行された家電リサイクル法をご存知だろうか。これによって、消費者はテレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンの四品目を廃棄する際に、各メーカーが事前に定めたリサイクル料を支払うことが義務づけられた。法律施行からおよそ二ヶ月が過ぎ、安いとは言い難いリサイクル料を課された消費者には、生活スタイルなどを考慮した賢い選択が必要になっていると言えそうだ。リサイクル料を払わない廃棄の方法としては、下取りや中古販売がある。これらが一般化するにつれて、より安く質のいいリサイクル商品が出回ることも考えられる。（野口）

家電リサイクル法が制定されたのは、一九九八年の五月。今まで重く大きい大型家電製品は、鉄、銅、アルミ、ガラスなど再利用できる割合が多いにも関わらず、コストがかかりすぎて事実上リサイクルが不可能だった。それらを製造メーカーが一括して回収し、再利用に必要な費用を消費者が負担することで、資源のるのに必要な費用と、その製品を回収センターまで持っていくための運搬費用を負担する義務が課された。次に小売業者や自治体には、消費者に製品の回収を依頼された際に、リサイクル料と運搬料を徴収し、確実に回収センターに引き渡す義務が課された。最後に製造メーカーには、特定の工場を製品回収センターれた。さらに小売業者が回収センターまで運搬するための費用がかかるが、これは小売店各社によってまちまちで、五〇〇円から三〇〇〇円ぐらいまで幅がある。自治体などが一〇〇〇円から二〇〇〇円で引き取っていた法律施行以前と比べると、排出者は自分の使っていた製品が確かに再利用されているという安心まだ使えるうちに売った方がよい」と指摘するのは、石丸電気リサイクル館の鎌田氏。同社はリサイクル法の施行を見越し、電化製品の量販店ながらリサイクル品を扱えるように、古物商としての認可を受けている。つまり、廃棄しようと製品を持ち込んだ際に、多くの小売店がリサイクル料と運搬料が必要となる引き取りしかできないのに対して、石丸電気リサイクル館ではその製品の状態に応じて下取りしてもらえる。同店を含め、一般のリサイクルショップが電化製品を買い取る場合、その製品の状態に加え、使い始めてから七年を越えているかどうかが目安になるため「七年を目安に買い換えるべき」とは鎌田氏のアドバイスだ。

一方中古品を買う場合は、安さというメリットと引き替えに、壊れたときにはリサイクル料を負担しなければならないというリスクが伴う。とはいえ、今後、製品を下取りすることが一般的になれば、中古品の質や量も充実してくることが予想される。一般の客に比べて製品の質より安さを重視する学生にとって、歓迎すべき傾向が生まれそうだ。

## 「７年で売りに出すべき」
## 下取り行う電気店も

として指定し、そこに集まってきた自社製品を解体し、リサイクル可能な部分を取り出して再利用することが課された。

消費者が負担するリサイクル料は、製品の大きさや機能に関係なく各メーカーほぼ横並びで、テレビ二七〇〇円、冷蔵庫四六〇〇円、洗濯機二四〇〇円、エアコン三五〇〇円と決められた。

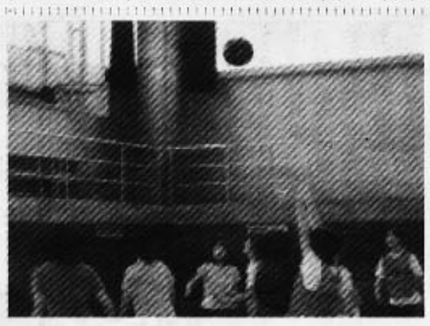
こういった新たな状況の中で、製品を廃棄する際に少しでも出費を抑えるための方法として、中古販売がある。例えば「電化製品も車と同じ。廃車になる前に下取りに出すように、テレビや冷蔵庫も中古品として感と引き替えに、製品を処分する際に数千円程度の費用を余分に負担していることになる。

## 入るかなあ、晴れるかなぁ
### 5／27 スポデー 雨天のため屋内競技のみ開催

PHOTO REPORT

毎年恒例のスポーツデーが五月二六、七日に開かれた。二六日は晴天の下、予定通り全競技が行われたが、二七日はあいにくの雨となり、予定されていたソフトボール、テニスの屋外競技が中止となった。さらに、二十五周年記念として企画されていたつくティバ（学群・学類対抗運動会）も中止となってしまった。そのことについて、つくティバ担当のスポデー委員の一人は「すごく悔しい。一ヶ月かけて準備したのが無駄になった」と語る。

それでも、室内競技のドッジボールとバスケットボールは行われた。参加者たちはコート狭しと動き回って、日頃の運動不足を解消しようと汗を流して楽しんだ。しかし、自分達の競技以外の時は内輪で話をしたりして、他の団体には全く興味を示さず、また、応援などもほとんど無く、場内の盛り上がりに欠ける一面もうかがわれた。（浦部）


▲ シュートは入っても天気の方は…。

---


### 筑波学生新聞モニター募集のお知らせ

筑波大学学生新聞会では、平成12年5月から平成13年2月までの期間、筑波学生新聞のモニター読者になっていただける方を募集しています。

モニターの仕事
毎月、新聞に同封されているアンケートに答える。

モニターの特典
一、一年間新聞が無料で郵送される。
二、毎月、新聞編集の裏話の載った「モニター通信」が読める。
この「モニター通信」はモニターしか読めない貴重なもの！

年齢、学類、性別など一切関係ないので、興味を持った方は
筑波大学学生新聞会（TEL/FAX 0298-52-4460）までご連絡下さい。

コンパはおまかせ！ 酒・たばこ・米
みやもと
天久保２丁目（味の民芸裏）
TEL52－1960

写真とテープ
東京テープ
つくば天久保２－１５－７
TEL0298－55－2432

あなたの住まい探しを応援します！
お気軽にどうぞ。
YELL
条件に応じた物件をご用意いたします。
株式会社 エール不動産
あなたの街の不動産屋
学生大歓迎!!
〒305-0005
茨城県つくば市天久保2-12-15
Tel 0298-52-1840
Fax 0298-51-9810
www.yellfudosan.com/

# 留学生の目に映るつくば

## 筑波第二の住人は何を思い、感じるか

### 「日本人学生は留学生を変わり者だと思っているようで不安だ」

つくばの留学生が抱える悩みとは？

国際的に開かれた大学、筑波大学。その名の通り、現在、筑波大学には世界各国から九五六人もの留学生がやって来て、勉学に励んでいる。この数は日本の大学で五番目に多く、筑波大生十人中約一人が留学生という計算になる。

しかし、私達が留学生と積極的に接していない限り、彼らが筑波大学をどのように見ているかを知る機会は少ない。彼らは日本での生活をどのように感じているのだろうか。フランスから留学に来ているフローレンスさんとポーランドのヤツェックさんに話しを伺うことができた。

（伊藤・河野晶）

「科学の街ということを実感した。学生生活を送るという点においてとても素晴らしいと思う」。つくばについての印象を聞いてみると、好印象な答えが返ってくる。普段日本の学生にとって不満が大きい学生宿舎に対しても、ヤツェックさんが地元ポーランドの大学と比較して言うには「宿舎の環境は何より自分一人のスペースを確保できるから大変快適」。フローレンスさんも「勉強しやすいし、住みやすい。学生のことを考えて造られているのがよくわかる」と手放しで評価する。

二人になぜ日本で勉強したいかを聞いてみると、「小さい頃に呼んだ雑誌に日本のことが書いてありとても興味を持った」、「ヨーロッパにはない日本独特の考え方に強く刺激され、是非日本で勉強したいと思った」と語る。実際の授業にしても他の学生と日本のことを共同研究することにとても強い意義を感じている。

留学生達は自発的に自分の国を離れて勉強するほど、強い勉強への意志を持っている。それゆえ多くの日本人学生が不満の対象として挙げる娯楽施設の少なさは目に入らず、勉強する環境としてつくばに満足している傾向が強い。

そんな彼ら、留学生達にも悩みはある。それは日本人学生と接するのが困難なこと。「日本人は私達留学生を変わり者と思っているのではないかと不安になることがある」。確かにTISAやEPICといった留学生と日本人学生の交流団体も存在するが、積極的に参加してくる日本人学生は少数だという。「日本人同士で仲良く集まっている人達の中に割って入っていくのはとても勇気がいる」。そのためフローレンスさんは同じ境遇を持つ留学生同士の交流しかしなくなってしまうと嘆く。

留学生達がより多くの日本人学生と接するためにはTISAやEPICに集まってくるような学生とは違い、交流に積極的ではない日本人学生とも交流することが必要である。より多くの日本人学生が自然に留学生達と交流できるようにするには、交流を前提として、そうした日本人学生にも興味が持てるようなイベントが何らかの形で開かれていくことが必要だ。

さらに留学生側にも外国人だから仲間はずれにされるといった危険性を省みずに、日本人学生の中に入っていくような勇気が求められる。だからこそ「今度、日本人のサークルを訪れてみようと思う」というフローレンスさんの言葉は留学生と日本人学生との溝を埋めていく重要な一歩となるように思われた。

### 日本人との交流持つことを望みながらも

### 留学生同士でたまる傾向も

▲ すれ違う留学生と日本人学生。

## 番外編 TMR つくばミステリースポット紹介

### ――人口都市から発生する怪談の数々――

二月号以来のTMR（ツクバミステリーリサーチ）である。もちろん我々は四ヶ月もの間さぼっていたわけではない。つくば怪談の大物「消えた平砂二号棟」の謎に迫っていたのだが、いつまで経っても大学から取材許可がおりないのだ。たたりで取材依頼のファックスが届かないのか、あるいはあまりにもやばい秘密に触れようとしているのか。取材は続行中なので今後の活動に期待して欲しい。

今回は、夏も近づく蒸し暑い日々を背筋を寒くして心地よく過ごすために、つくばの心霊スポットを紹介することにしよう。

（中里）

まず何といっても有名なのは「公務員宿舎の壁に浮かぶ姉さんという文字」であろう。これは壁に吾妻二丁目公務員宿舎七二二号棟の壁に「姉さん」と読める染みが浮き出しているというもの。宿舎前の道路を姉に続いて渡ろうとした子供が車に跳ねられて死んでしまい、その子供が最後に発した「姉さん・・・」という言葉がその壁に浮き出した、というのがその経緯であるらしい。壁自体はもう塗り替えられてしまい文字を見ることはできないが、発見された当時は全国的に騒がれたようである。

### 浮かび出す文字、涙を流す樹、

### 窓に映る顔、尽きない怪談

次に紹介したいのは平砂学生宿舎の外れ、テニス場の裏手にある池にまつわる噂である。あの池は現在では埋め立てられているが、学園都市が造られる以前から湿地帯であり、そこで新興宗教の信者が集団自殺したという噂があるのだ。実際、テニスコートから飛んできた黄色いテニスボールがいくつも浮かび、夜は真っ暗になるあの池には鬼気迫るものがある。

また第三学群F棟の十階も幽霊が出るということで有名である。学内で最も高い建物であるF棟は屋上から飛び降り自殺をする人が後をたたず、宙を少女が歩いていたり、逆さになった男の顔が窓の上に浮かんでいたりするという。しかし、現在ではF棟の屋上には鎖が掛けられ、登ることができなくなっている。

この他にも松美池がもと刑場で、死体置き場であったという噂や、ゆりのき通りの目のように見える切り口が涙を流すという噂など、つくばは怪談のネタに困らない土地である。

三十年前に人工的に作られた学園都市からなぜこれほど多くの怪談が発祥したのだろうか。TMRの解明すべきテーマの一つであるこの問いに対して、興味深い答えを出している文章を発見したのでそれを紹介しておこうと思う。「機能だけがあって、ふれあいがない。（中略）霊を守る地元民がおらず、すべてがチグハグで、そのすきまから怪談話がどんどん噴き出しているんですね」。荒俣宏著の「日本妖怪巡礼団」の中の一節である。短期間つくばを訪れただけの一面的な見解であるため、納得のいかない部分もあるものの、つくばにとらわれない他者の意見として興味深いのではないだろうか。

今回紹介した噂についてもゆくゆくは我々が調査していくつもりであるが、この夏あなた自身の目でその真相を確かめてみるのもよいのではないだろうか。

## 道場を破る

### 最終の勝負

### 各団体への謝罪

□6□

題字・伊藤ヒトシ（本紙記者）

「勝ちたいときにはエスカップ、エスエスエスエスエスカップ」。（上からココナッツの大群が落ちてくる、一つ粉砕し損なう）「危なーい！おとっつぁーん！！」。「スタ、しばしお別れだ」。（命中し、倒れる小生）「エイドリアーン」。

この企画は生まれてこの方一九年、格闘技とは縁もゆかりもないユートピア星で生まれ育った私、筑波学生新聞のアルプスの少年記者である私が、真の強さを求めて渡り歩くその足跡である。前回までの全五回、全ての団体の看板を奪い、それを実家のトイレに並べて貼るという偉業を成し遂げた。最終回となる今回は今までの対戦、全五回を振り返る。それとともに訪問した各団体に、掲載された非礼な文面を謝りに行った。

（伊藤）

「謝りに行かなくっちゃ」そう思って、いつものように格技館に向かう。気分はもちろんのことダーク。

言えばいいのか分からなかったのだ。しかし今後、寝込みを襲撃され、パンツ一丁での変死体（寝るときはパンツ一丁だ！）が見つからないためにも「謝りに行くことが必要だ」と編集長に説得され、しぶしぶながらも格技館に重い足を運ぶこととなった。本当は行きたくないのに格技館に向かう。

まずは連載第一回目の極真空手同好会。私の左目に相手の上段回し蹴りがクリーンヒットし、私の頭の中をお母さんの顔とかが横切った回だ。連載当時の会長であった青木さんに話を聞く。意外な返答に耳を疑う。「ありがとう」。

「ア・リ・ガ・ト・ウ？、そんな言葉聞いたことない、どういう意味の日本語だろう」。書いてくれただけで感謝の意を表明したいという元会長。もしかしたら私は黒柳徹子級のいいことをしていたのではないか。

次に連載二回目の女子柔道部。シドニーオリンピック代表の前田圭子さんに投げられ、世界の私になった回だ。ここの団体はそのレベルの高さゆえか、ハナから私を相手にしていない感があった。私も私で練習の時点で早々と脱落し、綺麗な受け身を取ることが出来れば「勝ち」という自分ルールを特別採用した。そんなことだったのであまり私の事は印象に無いらしく、今回の謝罪にも「お前誰だっけ」という表情で「ああ、いいっすよ」と言った。

連載第三回は最強の総合格闘技団体、相撲クラブ。この回あたりから下ネタを書けば面白い記事になると錯覚し出す。ここぞとばかりにドネタ連発、中でもまわしから局部がはみ出る様子を克明かつ鮮明に描写した部分はその後の私の日常生活に大きな支障となっていったのだった。やはり失礼な文面が目立った事について謝罪に訪れた私を相撲クラブ部長は暖かく迎え入れ、一「時、ドアボーイとばかにされたが（失礼にもこの回では部長のことをドアボーイと呼んだ）、誰も怒ってませんよ」と暖かい一言。「この人なら抱かれてもいい」そう思わせてくれる至福の一瞬だった。後で聞いたのだが、相撲クラブには新入生二人が新たに入部したらしい。あれほど部員の不足を嘆いていた部がここまでの成果を上げられたのは、なにより部長を中心とする人柄の良さ、人間としての器の大きさが要因としてあるのだろう。小さなキンタマを持つ私は思うのだった。

と、ここまでは今振り返ってみると、失礼な文面といえども許容範囲であった。しかし、第四回のキックボクシング部、第五回の合気道部、この二つは間接的ではありながら私のもとに苦情が届いていた。そこで「やばい、この辺りから少しでも殺気が漂ったらトンズラ決めよう」と得意の自分ルールを特別採用することに決定した。

第四回のキックボクシング部では、彼らをいじめっ子グループとして扱い、あたかも極悪非道団体のように書いてしまっていた。

「これを許したデスクが悪い。でも書いたお前はもっと悪い」。「謝りにくるくらいなら書かない方がよかったんじゃない」。予想どおり怒られる。基本的に「反省」ができない猿として生きてきた私にとって、この機会は「反省」を調教されているような妙な感覚を覚えた。

最後はこの連載中一番非礼なことを書いてしまった第五回合気道部を訪れる。合気道部だけではなく合気道という武道自体を「うそんこ武道」と断定したこの回。「謝罪に来て欲しくなかった」とズバリ。「この記事は嘘を書き連ねただけ」。今までに無いキレ様に新ルール、必殺TONZURAを決めた私だった。

しかし後日、私はすっきりとした頭の中で考えてみた。合気道部にしてみれば突然取材に訪れた我々に、「全然強くない、インチキ武道だ」とまで書かれるのは迷惑この上ない話である。もし私の私見によって合気道部が多大な被害を被ったとしたら、私は小指を詰めなければならない立場だ。よってこの場を借りてワドル艦長よりも深い遺憾の意を表明する。

最後になりますが連載中、訪問した格闘技団体一同様には多大な迷惑をかけたことを大変申し訳なく思っております。また下品な記事でお食事中にご迷惑をかけてしまった読者様にも、新聞会一同深くお詫び申し上げます。

この連載を終えるにあたり、声を大にして言いたいのは「筑波大学格闘技団体、そこに真の強さは存在した」。

▲記事の内容に切れる人達とその切れ具合に驚く人

### マジ切れの合気道部に

### 深い遺憾の意を表明

### 部長をドアボーイ呼ばわりの相撲倶楽部

### キックボクシング部はいじめっ子集団に

| 対戦相手 | 勝敗 | 概要 |
|---|---|---|
| 第一回 極真空手同好会 | 負け | 渾身のフェイントパンチも空しく、左目に上段まわし蹴りが命中。「寝れば治る」と言い聞かせるもあえなく敗戦。 |
| 第二回 女子柔道部 | 負け | 相手のあまりのレベルの高さに、綺麗な受け身が第一目標に練習に来ていた地元の中学生をライバル視するが、敗戦。 |
| 第三回 相撲倶楽部 | マジ勝ち一回 | 女子マネージャーへの愛のパワーでマジ勝ち。しかし、まわしから局部があらわになり、精神的に追い込まれる。 |
| 第四回 キックボクシング同好会 | 負け | 連載中、相手が本気という初めての異常事態発生。あまりの痛みに相手を「いじめっ子」と呼ぶことにする。 |
| 第五回 合気道部 | 引き分け | 投げられることを強要される合気道は嘘んこ武道だと断定する。その結果、相手のマジ切れを引き起こしてしまう。 |

## つくばな面々 味処おふくろの味 うめ

### 「お母さん」福島幸子さん

### 学生から「お母さん」と慕われる

### 「意気のいい」人情肌

「お母さん」常連客や学生のバイトからこう呼ばれ親しまれているのは「味処おふくろの味うめ」の福島幸子さん。

天久保三丁目にある「うめ」は「おふくろさん」の人柄に惹かれた常連客でいつもあふれ、賑やかだ。お店を始めたのは平成十年の六月。今からちょうど三年前のこと。特に宣伝をするわけでもないのに、すぐに口コミで広がり、今では毎日何百人もの人が押し寄せる。

「一人暮らしでアンバランスな食生活を送っている学生さんに健康を保って欲しい」そんな思いから始めた「うめ」。服部料理専門学校の校長で知られる服部幸應氏の従兄弟かつ愛弟子でもあるマスターが作る定食にはおかずが複数用意されている。「家庭ではそれが当たり前でしょ」当然のように言う福島さん。栄養バランスがしっかり考慮されて作られた料理に、誰にでも気さくに話しかける沼尻さんの様子からは、筑波大生の家庭でありたいという気持ちが伺える。

福島さんは宴会になれば客と一緒にカラオケを歌い、バイト生を叱咤激励しながら忙しく動き回り、店をもり立てる。「意気がいいのが取り柄です」と自ら言う気性の持ち主。そんな福島さんを「お母さん」と慕う人は多い。店内には常連客やバイト生から母の日や誕生日のプレゼントとして届いた花が幾つも飾ってある。こうしたちょっとした心遣いには「おふくろさん」も感無量の様子で「胸がいっぱいになりましたよ」と嬉しそうに語る。

一方でルールを守らないお客に対してはいたって厳しい。そんなときには「怖いお母さん」の顔を見せる。ご飯お代わり自由のサービスを逆手にとって、回し食いする客には毅然とした態度で客に人数分の代金を請求する。また、路上にたむろする酔っぱらいを叱咤することも。「学生にはもう少しモラルをもって欲しい」そう語る福島さんの眼差しはいたってまじめ。自分の店だけに関わらず、筑波大生のことを真剣に考えているのだ。

現在、そうした気苦労やあまりの忙しさで福島さんは狭心症になっているという。それでも客の前ではそんな素振りは絶対に見せない。それは客には楽しんでもらいたいという気持ちの表れだろう。生き別れて会えない息子と、お客として来る学生をオーバーラップさせてしまうという福島さん。しかし、そういう辛い過去が逆にパネにもなっているのだろう。「振り向きません前進あるのみ」きっぱり言い放つ「おふくろさん」は今日も店で意気はつらつと働いている。

（深谷）

## 祭りつくば二〇〇一開催において

## 9月2日「子ねぶた」の里親、運行・制作団体の募集

今年も「まつりつくば二〇〇一」において九月一日、二日に恒例の「ねぶたパレード」が行われます。そのパレードの中での「子ねぶた」の里親、運行・製作団体の募集をします。数人で引けるようなかわいいものから大規模なものまで「子ねぶた」と言っても毎年様々なねぶたが繰り出されています。

今年で四年目を迎えた「ねぶたパレード」ですが、おかげさまで年を追うごとに来場者数、参加者数が増加し、ますます盛り上がりって参りました。そうした中、私達「つくば青年会議所」はこの「まつりつくば」が、より「市民のまつり」として広く認知され、さらなる成長を遂げるために、今年は「子ねぶた」の運行・製作を市民各団体に委託していきたいと考えています。まつり当日に「子ねぶた」を載せる台車は無料でお貸ししますので、市民各団体による市民各団体の「つくばらしい魅力あるまつり」にするべく、幅広い参加者をお待ちしております。

●応募資格

「子ねぶた」を大切に保管・製作していただける、五名以上の大人を含む学校・企業・団体など。

●日時

二〇〇一年九月二日一六時から二一時

●申し込み方法

氏名・年齢・住所・電話番号を記入し、六月三〇日までにはがきまたはファックスでお願いします。

●申し込み先

まつりつくば二〇〇一ねぶた事務局
〒三〇五―〇〇二七　東岡四四―一
つくば市商工会桜主出張所内
FAX 0298 60 5045
TEL 0298 60 5041

大盛況
ソフト館ミュージックプラザ
でっかく広がるDVDワールド
お客様第一・良心経営
石丸電気 つくば店 0298 51-1400

大幅値下げ
スターレット（5人乗り）【新料金】7,500→5,000円（1日間）
イプサム（7人乗り）【新料金】13,800→11,500円（1日間）
〈株〉トヨタレンタリース茨城
―筑波学園営業所―
営業時間 8:00～19:00　☎51-0100

居酒屋 じんぱち
TEL 55－6744

## 定期購読者募集のお知らせ

小紙「筑波学生新聞」は毎月発行されています。（7.8.3月除く）通常、学内の書籍部、書店、コンビニで販売しておりますが、お得で便利な定期購読も承っております。価格は年間800円（送料込み）で、毎月郵送でご自宅まで新聞が届きます。大変便利なものですので是非ご利用下さい。

ご希望の方は左の申込者を以下のところへ投函してください。

①〒305-8621 茨城県筑波学園郵便局私書箱29号

②宿舎メールボックス　平砂1-417

## 定期購読申込書

筑波学生新聞の定期購読を申し込みます。

お名前

所属（学類・学年）

住所

電話番号